

第**16**期 DX・i-Construction

参加無料

建設技術展示館

第**10**回

出展技術発表会

「防災・減災、国土強靱化、インフラ長寿命化技術」「インフラ分野のDX技術」「インフラ分野の脱炭素化・GX技術」3つのテーマを中心に、出展技術の発表をおこないます

TIME SCHEDULE

令和6年 **10**月**3**日(木)-**4**日(金)

10:00~15:30 (受付 9:15~) 10:00~15:30 (受付 9:15~)

会場

関東技術事務所 建設技術展示館
(千葉県松戸市五香西6-12-1) 各日80名
オンライン配信(Microsoft Teamsによる配信)
各日220名

講演

10月**3**日(木)

「JSにおけるDX推進の取り組み」
～DX事例の紹介～

地方共同法人 日本下水道事業団
DX戦略部 建設DX課長 及川 宗

10月**4**日(金)

「公共工事の監督・検査」

関東地方整備局 企画部
技術検査官 小澤 太郎

CPD/CPDS 認定予定

CPD/CPDS継続教育プログラムの単位取得は事前申込が必要です。

申込期限

令和6年**9**月**27**日(金)

12:00 まで 定員になり次第締切

申込方法

単位の取得希望の方は建設技術展示館HPの
申込フォームより事前登録をお願いします。
詳しくは建設技術展示HPをご覧ください。

会場とオンラインのハイブリッド開催

CPDSの単位取得については会場での聴講者のみとさせていただきます。ご容赦ください。

他団体へ申請される方は他団体のルールに従っていただきます。なお、他団体のルールや運営方法については対応しかねます。 **聴講者による録画・撮影等は一切禁止**

【主催】



国土交通省 関東地方整備局
関東技術事務所

DX・i-Construction

【賛助】



一般社団法人 関東地域づくり協会

Kanto Regional Management Service Association

建設技術展示館ホームページ
<https://www.kense-te.jp/>



TIME SCHEDULE

A技術:「防災・減災、国土強靱化、インフラ長寿命化技術」

B技術:「インフラ分野のDX技術」

C技術:「インフラ分野の脱炭素化・GX技術」

日程	順番	時間	技術No.	出展者名	技術名
第10回 10月3日(木) 【建設技術展示館】& 【オンライン配信】 ハイブリッド	講	10:00~10:30	講演	地方共同法人 日本下水道事業団 DX戦略部 建設DX課長 及川 宗	「JSIにおけるDX推進の取り組み」~DX事例の紹介~
	1	10:30~11:00	A 20	シバタ工業株式会社	コンクリート構造物を摩耗や損傷から守る「ラバースチール」
	2	11:00~11:30	B 16	日本キャタピラー合同会社	キャタピラーDXソリューション
	3	11:30~12:00	A 22	一般社団法人 コンクリートメンテナンス協会	亜硝酸リチウムを用いたコンクリート補修技術
	4	13:00~13:30	B 17	株式会社小松製作所	油圧アタッチメントの交換を容易化する技術「油圧オートカブラ」
	5	13:30~14:00	A 13	株式会社エスイー	エスイーの防災・減災対策技術
	6	14:10~14:40	A 24	日本道路株式会社	アスファルト舗装の長寿命化技術 「スーパーEPOアスコン」・「ウルトラペープH」・「リフレッシュシールMix-H」
10月4日(金) 【建設技術展示館】& 【オンライン配信】 ハイブリッド	講	10:00~11:00	講演	関東地方整備局 企画部 技術検査官 小澤 太郎	「公共工事の監督・検査」
	8	11:00~11:30	A 25	一般社団法人 循環式ハイブリッドブラスト システム工法協会	循環式ハイブリッドブラストシステム工法
	9	11:30~12:00	B 20	一般社団法人日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所	施工総研のインフラ分野のDX技術
	10	13:00~13:30	C 05	前田道路株式会社	アスファルト合材の低炭素化「低炭素合材」
	11	13:30~14:00	A 23	一般社団法人SCFR工法協会	鋼構造物&コンクリート構造物の長寿命化を図る工法 「SCFR工法&UVPPS工法」
	12	14:00~14:30	A 26	株式会社ナカボーテック	コンクリート中の鋼材の腐食防止技術
	13	14:40~15:10	B 21	株式会社東洋スタビ	河川盛土材料を製造する技術「STB-ICT粒度改良工法」
	14	15:20~15:50	A 27	小泉製麻株式会社	道路構造物の長寿命化を図る防食工法「NEac工法+Q-set」

- 建設技術展示館は16:00まで開館しておりますので、終了後はぜひご見学いただけますようお願いいたします。
- 構内に駐車場(無料)はございますが、極力公共交通機関でのご来場をお願いします。



【交通】JR武蔵野線新八柱駅または新京成電鉄「建設技術展示館」下車徒歩2分

①東京 JR京葉線快速(武蔵野線直通) 新八柱 (バス)
 ②東京 JR山手線/上野 JR常磐線 松戸 新京成線 八柱 (バス)
 ③バス 牧の原団地行 約8分 建設技術展示館 徒歩2分 建設技術展示館
 運行間隔約10分

お問い合わせ 〒270-2218千葉県松戸市五香西6-12-1
 国土交通省 関東地方整備局 関東技術事務所
 建設技術展示館事務局
 [mail] contact@kense-te.jp
 [H P] https://www.kense-te.jp/

発表技術の展示ブースは
QRコードからCHECK



建設技術展示館